



味噌川ダムだより

2023年2月発行

第84号 独立行政法人水資源機構 味噌川ダム管理所
〒399-6203 木曽村小木曾 2058-22
TEL 0264-36-3111



厳寒の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年、味噌川ダムでは前年の洪水に起因する濁水の長期化が続きましたが、どうにか春先には収束させることができました。この間の皆様のご理解・ご協力に改めて感謝申し上げます。

一方、梅雨入りから台風シーズンを通して、幸いにも大きな出水がなく、結果としては比較的穏やかな1年となりましたが、最近の極端な気象現象により、今後ますます洪水の頻度や程度の深刻化が懸念されます。

私どもは、どのような状況においても適切に対応できるよう、ダム運用操作に取り組んで参りますので、引き続き皆様からのご指導、ご支援を賜りたいと存じます。

さて、コロナ禍も依然として収束が見通せない状況ですが、味噌川ダムでは感染防止対策を取りながら、皆様とともに上下流交流を中心とした地域活性化の取り組みを進めていく所存です。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



味噌川ダム管理所長 後藤 孝



11月職員の異動 転入者【旧所属】



所長代理 上原 功（かみはら いさお） 【茨城県 霞ヶ浦用水管理所】

令和4年11月1日付で所長代理（事務担当）となりました上原です。味噌川ダムは約22年ぶりの勤務となり、自身の出身地である木曽郡内のダムに再び戻ってくることができ、嬉しく思っています。地域のイベントや行事にも積極的に関わって行きたいと思っておりますので、宜しくお願いします。



えっこ最終結果

昨年は味噌川ダム管理所から6名が参加しました。およそ2ヶ月間に渡って各々が歩数稼ぎに奮闘し、チームでは昨年に続き優勝し、見事連覇達成！
また個人でもなんと昨年に続き1、2位を独占しました。



ダム湖結氷状況



1月末時点で、奥木曽大橋下流100m程度まで結氷しています！
今年の冬は、どこまで凍り付くのかな？



狼煙上げ

明るい年 平和な年 願う・・・

1月4日に木曾郡南木曾町から塩尻市奈良井までの木曾地域内の各地で新春一斉狼煙上げが行われました。17回目の今年は14か所で行われ、立ち昇る白い煙に今年が良い年になるようにと願いました。

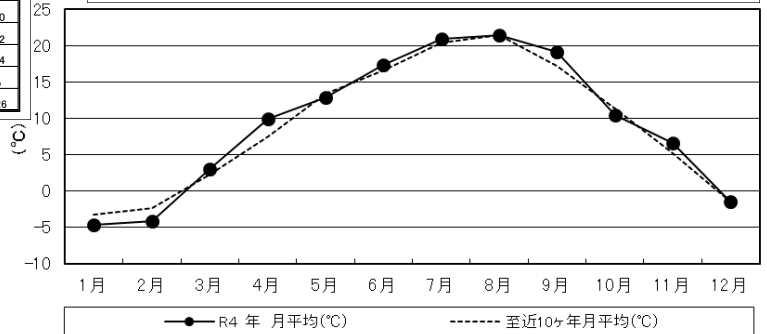
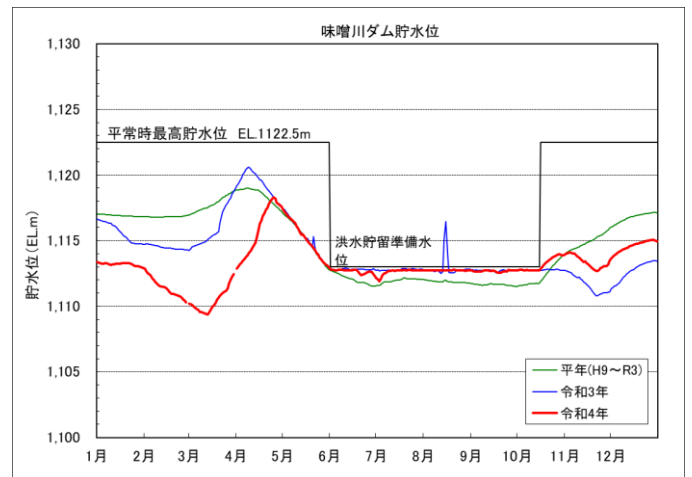
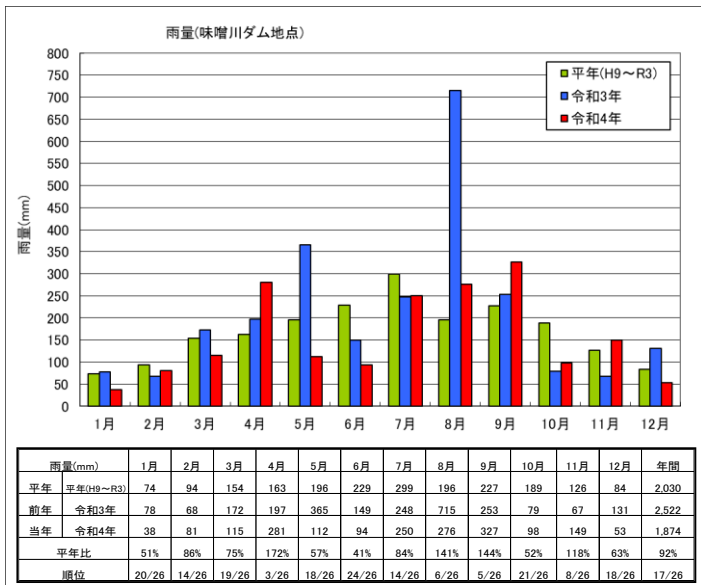


管理の状況



味噌川ダムは、平成8年12月に管理を開始して、令和5年で26年を迎えました。令和4年の平均気温は平年並であり、令和4年のダム地点の降水量は、年間で1874mmとなり、平年より約150mm少なく、管理開始以来17/26番目となりました。令和4年の8~9月の降水量については平年の約1.4倍となっていました。出水とまではいかず一年を通して、洪水吐きゲートを使用する事はありませんでした。

令和4年のダムの貯水状況については、1月から4月までは満水で4月から洪水貯留準備水位へ水位低下の操作を行い、洪水に備えました。洪水期を終えた10月以降はダムの貯水位を徐々に上げている状況です。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R4年 月平均(°C)	-4.6	-4.1	3.0	9.9	12.9	17.3	21.0	21.4	19.1	10.4	6.6	-1.4
R4年 月最高(°C)	6.2	7.0	18.5	26.8	28.9	32.0	33.5	31.8	28.5	23.3	17.7	11.9
R4年 月最低(°C)	-15.8	-14.1	-8.3	-6.8	-1.8	5.3	14.3	12.4	8.5	-2.5	-2.7	-10.3
至近10ヶ年月平均(°C)	-3.2	-2.4	2.3	7.5	13.4	16.6	20.5	21.4	17.2	11.4	5.2	-1.5



・編集後記・

早くも2月になりましたね。



年末年始の土日は水管理当番で、1月1日の0時から流量変更があったため、新年を操作室で迎えました。洪水被害防止だけでなく利水運用においても、年間を通して必要な量を安定的にお届けできるよう努めてまいります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。